

エポキシ樹脂プライマー

速乾ユカトップEプライマーII

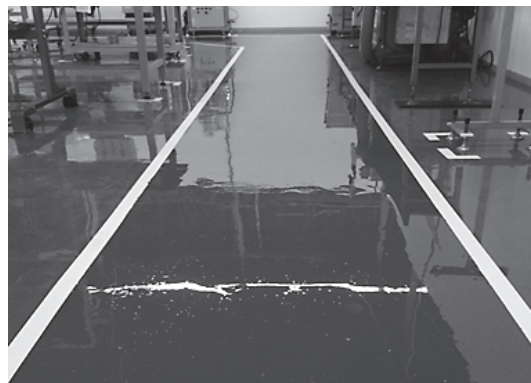
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

 神東塗料

モルタル、コンクリート床面に対して付着性が優れた
2液常温硬化の溶剤形エポキシ樹脂プライマーです。

特長

- 速乾タイプで、短時間で塗り重ねができます。
- クリヤータイプで、浸透性が良く、脆い下地を強固にします。
- エポキシ系の溶剤形プライマーで、モルタル、コンクリートへの付着性が非常に優れています。
- 耐水性、耐アルカリ性等の性能にも優れています。
- 鉛・クロムフリー、ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆を満たしています。



用途

モルタル面、コンクリート面への新設、改修時の床用下塗り塗料

商品構成

商品名	荷姿（容量）			混合比	備考
速乾ユカトップEプライマーII	15kgセット	A剤	12kg	A剤：B剤=4：1	塗装面積 100㎡/15kgセット 26㎡/4kgセット
		B剤	3kg		
	4kgセット	A剤	3.2kg		
		B剤	0.8kg		

適用塗り床材

- ユカトップE#400-II
- ユカトップAU#600-II
- ユカトップローラーエポII
- ユカトップエポハード
- スイセイユカトップAUII
- スイセイユカトップ

標準塗装仕様

工程	使用塗料 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/m ² /回)	塗回数	工程間隔 (20℃)	塗布方法
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10以下を確認する。 (ケット科学研究所製Hi500シリーズの場合は、含水率5%以下を確認する。) 全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、脆弱下地(レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。 付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。 ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。 下地の凸部分は除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修する。 					
下塗り	速乾ユカトップEプライマーⅡ	無希釈	0.12~0.15	1	3時間~7日	刷毛 中毛ローラー
上塗り	用途により塗り床材を選択して、各製品の仕様に従ってください。					

※ 塗装仕様表中の各数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工環境条件などにより幅を生じる場合があります。

使用可能時間 (ポットライフ)

温度	10℃	20℃	30℃
時間	24時間	16時間	8時間

※ 使用可能時間を過ぎた材料は、付着性、硬化性などの著しい低下、および塗膜性能や仕上がりに悪影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。

塗重ね可能時間 (工程間隔)

温度	10℃	20℃	30℃
時間	5時間~15日	3時間~7日	2時間~5日

※ 湿度・換気・下地潤湿度合などの施工条件によって時間は前後します。

注意事項

■ 施工上の注意事項

- 気温および被塗面温度が5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。やむを得ず低温時に塗装するときは採暖対策が必要です。
- 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって、乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
- 結露が予測される場合は塗装を避けてください。(特に早期の結露、夕刻の露露には注意してください。)
- ワックス等が施工されていないか確認してください。施工されている場合は、専用剥離剤で除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 付着しているグリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 下地の凸部は研磨機等で除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修してください。
- コンクリート、モルタル面への塗装は、表面含水率は10%以下(ケット科学研究所製CH-2)または5%以下(ケット科学研究所製Hi500シリーズ)で、下地状態がpH10以下を確認してから塗装してください。(打設後養生期間の目安はコンクリートの場合1か月以上、モルタルの場合夏期で14日以上、冬期で21日以上です。)
- 研磨機などを使用する際には、騒音や粉じん対策(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
- 特殊コンクリート(カラクリート、フェロコン等)への施工は避けてください。早期に塗膜はがれる可能性があります。ただし、ライナックス製の研磨機による下地処理が行える場合は、弊社へお問い合わせください。
- 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

■ 取扱いに関する注意

- 周辺での火気、スパーク、高温物には注意して、火気厳禁としてください。
- 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
- 塗料取り扱いは換気を十分に行ってください。
- 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
- 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
- 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
- エポキシ樹脂系塗料などは、体質により皮膚接触による感作性を引き起こすことがあります。
- 容器の蓋を開ける際には、缶の内圧が上がっている場合があります。開缶時は十分に気を付けてください。
- 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のご使用ください。
- 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
- A剤/B剤は所定の割合で混合し、電動攪拌機等を用いて十分に混ぜてください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。
 ※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
 ※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

- 硬化剤は湿気の影響を受けやすいため、保管時の水分等の混入には十分に注意するとともに、開缶後は全量使い切るようにしてください。
- さび缶に小分けするときは、十分に混ぜたものを小分けし、使用するさび缶はきれいなものを用いてください。
- 塗料取り扱いは換気を十分に行ってください。
- 使用した塗料用具は直ちにラッカーシンナーおよびユカトップEシンナーで洗浄してください。
- 塗料の保管は、承認を受けた危険物倉庫に貯蔵・管理することが必要です

■ 塗装に関わる注意事項

- 使用可能時間、工程間隔などは、規定の数値を厳守してください。
- 混合後は直ちに塗装してください。使用可能時間を過ぎた塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性があります。
- 仕様に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。
- 吸い込みの多い下地の場合には、記載している以上の量を使用する場合があります。上塗り工程間隔は長めにとってください。工程間隔が短いと縮み、割れ、乾燥不良等の不具合を発生するおそれがあります。
- 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。

■ 緊急時の対応

- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
- 万が一、火災が発生した場合はABC消火栓を用いてください。

■ 廃棄

- 塗料ダスト、塗料カス、使用したウエスなどは廃棄するまで水につけておいてください。
- 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■ 保管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 容器はつり上げないでください。

くらしゆたかにあざやかに 未来を創造するコーティング



神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
 東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。